

目 次

基本構想

序章	ビジョンの策定にあたって	2
1	ビジョン策定の背景と目的	2
2	ビジョンの構成と期間	3
(1)	基本構想	3
(2)	基本計画	3
(3)	総合戦略	3
3	ビジョンの特徴	4
(1)	みんなで共有し合い、実現に取り組むビジョン	4
(2)	市民と共に考え、検討を重ねたビジョン	4
(3)	目的・目標が明確で、成果を評価できるビジョン	4
(4)	実行性を重視したビジョン	4
第 I 章	まちづくりを取り巻く現状と課題	5
1	みんなが暮らす倉吉市の過去と現在（倉吉市の概況）	5
(1)	まちの位置・地勢	5
(2)	まちの歩み	7
(3)	人口	8
(4)	産業	9
(5)	行財政	10
2	国内の社会経済動向	11
(1)	人口減少・超高齢社会の到来	11
(2)	地方分権の伸展	11
(3)	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定	12
(4)	地域産業の活性化と雇用の確保	12
(5)	安全・安心な暮らしに対するニーズの高まり	12
(6)	市民力・地域力の向上と協働によるまちづくりの推進	12
(7)	地球環境問題の解決に向けた取組の重要性	13
3	倉吉市の強みを強化し、弱みを克服するために	14
4	今後のまちづくりに向けた重点課題	15
	重点課題 1 より多くの所得を産み出せる産業競争力の強化	15
	2 次代のまちづくりを担う子どもたちへの支援の充実	15
	3 だれもが健やかにいきいきと暮らせる環境の充実	15
	4 安全・安心で快適な暮らしを支える諸機能の確保	16
	5 持続可能な行政経営システムの確立	16

第Ⅱ章	みんなで目指す倉吉市の将来都市像（基本構想）	17
1	将来都市像	17
2	人口・世帯数の将来見通し	19
3	まちづくりの基本姿勢	20
	基本姿勢1 わたしたちみんなが主役のまちづくり	20
	2 倉吉らしさを大切に守り活かしたまちづくり	20
	3 選択と集中を基調としたまちづくり	20
4	まちづくりの基本目標	21
	基本目標1 いきいきと働くことができるまち【産業】	21
	2 いつまでも健やかに過ごせるまち【福祉・健康・人権】	21
	3 活力に満ち、豊かな心と文化が息づくまち【教育・文化・コミュニティ】	21
	4 安全・安心で快適に暮らせるまち【生活基盤・環境・防災】	21
5	骨格となるまちづくりの方針（施策の体系）	22
6	土地利用の方針	26
	基本方針1 にぎわいと活力を産み出す市街地の整備	26
	2 豊かな自然環境や優れた歴史文化遺産の保全・活用	26
	3 より安全・安心で快適な暮らしの確保	26
7	将来都市像の実現に向けて（行政経営の方針）	27
	経営方針1 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組の充実	27
	2 目的志向・成果重視の行政経営の推進	27
	3 財政の健全性の確保	28
	4 双方向型の情報提供の充実	28
8	ビジョンの体系	29

基本計画

序章	基本計画とは	32
1	基本計画の位置づけ	32
2	基本計画の計画期間	32
3	基本計画の構成	32
第Ⅰ章	戦略プロジェクト	33
1	戦略プロジェクトの位置づけ	33
2	戦略プロジェクトの概要	34

第Ⅱ章 分野別の取組方針

基本目標1 いきいきと働くことができるまち【産業】

- 1-1 新たな時代を切り拓く、活力ある農林水産業を振興する ----- 36
- | | |
|--|----|
| 施策1 農林水産業を起点とした6次産業（倉吉ブランド）を確立する ----- <1> --- | 36 |
| 2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を
確立する ----- <2> --- | 38 |
- 1-2 より多くの所得を産み出せる、ものづくり産業の基盤を整える ----- 42
- | | |
|---|----|
| 施策3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える ----- <3> ---- | 42 |
| 4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える ----- <4> ---- | 44 |
- 1-3 市内外からより多くの人たちと消費をまちに引き込む ----- 46
- | | |
|---|----|
| 施策5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る ----- <5> ---- | 46 |
| 6 地域の中でお金がまわる、拠点性の高いまちをつくる ----- <6> ---- | 50 |

基本目標2 いつまでも健やかに過ごせるまち【福祉・健康・人権】

- 2-1 子どもを産み、育てる喜びを実感できるまちをつくる ----- 54
- | | |
|---|----|
| 施策1 子育て世代の負担軽減など、安定した子育て環境を提供する ----- <7> ---- | 54 |
| 2 出会いの機会を強化し、家庭を持つ喜びを感じられるまちを
つくる ----- <8> ---- | 58 |
- 2-2 自分らしくいきいきと過ごせるまちをつくる ----- 60
- | | |
|--|----|
| 施策3 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる ----- <9> ---- | 60 |
| 4 高齢者の活躍による地域の担い手と活力をつくる ----- <10> ---- | 62 |
| 5 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき
活躍できる環境をつくる ----- <11> --- | 64 |
| 6 社会保障制度を適正に運用する ----- <12> ---- | 68 |
- 2-3 だれもが健康で安心して暮らせるまちをつくる ----- 70
- | | |
|--|----|
| 施策7 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める ----- <13> ---- | 70 |
| 8 さらに充実した医療体制を構築する ----- <14> ---- | 72 |
- 2-4 お互いを認め、尊重し合えるまちをつくる ----- 74
- | | |
|---|----|
| 施策9 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを
進める ----- <15> ---- | 74 |
| 10 女性が地域や職場で活躍できる環境づくりを進める ----- <16> ---- | 76 |

基本目標3 活力に満ち、豊かな心と文化が息づくまち【教育・文化・コミュニティ】

3-1 次代を担う子どもたちの確かな学力と豊かな人間性を育む----- 80

施策1 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する-----	<17> ----	80
2 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉への愛着と誇りづくりを進める-----	<18> ----	84

3-2 だれもが生涯にわたって、いきいきと学べる環境を整える----- 88

施策3 一人ひとりのライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する-----	<19> ---	88
4 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える-----	<20> ----	92
5 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する-----	<21> ----	94
6 異なる国や地域の人たちとの交流を深める-----	<22> ----	96

3-3 みんなが常日頃から協力し、助け合える関係をつくる----- 98

施策7 地域における人と人の結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる-----	<23> ----	98
8 地元大学生の力による賑わいづくりと地域づくりを進める-----	<24> ----	100
9 自ら志を持ち、アイデアを実現し地域に貢献できる人財を育成する-----	<25> ----	102
10 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める-----	<26> ----	104

基本目標4 安全・安心で快適に暮らせるまち【生活基盤施設・環境・防災等】

4-1 だれもが愛着を感じ、住み続けたいと思えるまちをつくる----- 108

施策1 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める-----	<27> ---	108
2 にぎわいのあるまちなかを再生する-----	<28> --	112
3 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える-----	<29> ---	116
4 安全な暮らしを支える生活道路を整える-----	<30> ---	118
5 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する-----	<31> ---	120
6 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える-----	<32> ---	122

4-2 みんなで地球環境にやさしいまちをつくる----- 126

施策7 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる-----	<33> ---	126
8 ごみを適正に処理する-----	<34> ---	128
9 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する-----	<35> ---	130

4-3 災害に強く、犯罪や事故のない、安全・安心なまちをつくる----- 132

施策10 災害に強いまちをつくる-----	<36> ---	132
11 犯罪や事故のないまちをつくる-----	<37> ---	134
12 消費生活の安全・安心を守る-----	<38> ---	136

第Ⅲ章	行政経営の方針	139
経営方針 1	市民参画と協働のまちづくりを支える仕組の充実 -----	140
施策 1	市民参画と協働のまちづくりを支える仕組を充実させる -----<39> ---	140
経営方針 2	目的志向・成果重視の行政経営の推進 -----	142
施策 2	行政資源をより一層効果的・効率的に活用する -----<40> ---	142
3	職員一人ひとりの能力を高める -----<41> ---	144
4	周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める -----<42> ---	146
経営方針 3	財政の健全性の確保 -----	148
施策 5	安定的に自主財源を確保する -----<43> ---	148
6	公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める -----<44> ---	152
経営方針 4	双方向型の情報提供の充実 -----	154
施策 7	双方向型の情報提供を充実させる -----<45> ---	154

資料編

I	“くらしよし” ふるさとビジョン策定の経緯	158
II	諮問・答申	159
III	名簿	160
1	倉吉市総合計画審議会委員名簿 -----	160
2	企画審議会委員名簿 -----	162
IV	主な個別計画	163